

熊野エリアの観光情報



KUMA

#くまくま

KUMA

vol.2

令和4年12月号

表紙写真: 阿須賀神社

地元の神社に ごあいさつ。

那智山かけぬけ道 体験レポート

イベントカレンダー
トピックス
インフォメーションなど

♨ 川湯温泉仙人風呂 ♨

川底から湧き出す源泉に、大塔川の清流を引き入れる「仙人風呂」がオープン！

自然が織りなす大露天風呂に入って、青空や星空を観賞しませんか。



期間：令和4年12月1日～令和5年2月28日

■入浴時間：6:30～22:00 ■入浴料：無料 ■駐車場：無料 約36台（仙人風呂から下流約150m）

■要水着着用、タオル不可。天候や川の状態により入浴禁止となる場合があります。

「仙人風呂」は熊野の冬の風物詩。川底から絶えず湧き出す70度以上の源泉に熊野川の支流・大塔川が混ざり合い、ほど良い温度の温泉が出来上がります。青空や星空を見上げながら入る開放感が大好評！

「仙人風呂」の実施期間中は、毎週土曜日に湯けむり灯籠を開催。温泉から立ち上る湯気が河原を彩る灯籠に照らされて、幻想的な雰囲気を創り出します。

過去には例年1月に「かるた大会」が実施され、県内・県外から多くの参加者が集まりました。仙人と平安衣裳の女性がかかるたを詠み上げると、参加者たちは仙人風呂に浮かべられた杉の木のカードを目指し猛ダッシュ。1枚でも多くのカードを取ろうと競い、盛り上がりを見せます。コロナ禍で中止となっていました。令和5年1月に「かるた大会」が3年ぶりに再開予定。詳細は熊野本宮観光協会のHPをご確認いただくか、直接お問い合わせください。

熊野の
ええもん

プレミアム和歌山登録品



紀州 梅まぐろ梅

割ってびっくり、食べてびっくり。
美味しさ無限大のマリアージュ。

大粒の南高梅の梅干しの中には、なんとまぐろのほぐし身が。甘酢みそで味付けした那智勝浦町産のまぐろで、和歌山を代表する山の幸・梅と海の幸・まぐろが出会った奇跡の味わいです。ひと粒ひと粒丹精込めて丁寧に手作りの逸品で、ご飯や酒のお供、お茶漬け、パスタの具など楽しみ方も多彩。とりわけ優れた商品が選ばれるプレミアム和歌山推奨品審査委員奨励賞を受賞した、和歌山が誇る美味しさです。自分用、家族用はもちろん、お中元やお歳暮、出産祝いや結婚の引き出物、お土産など贈っても喜ばれること間違いなし。姉妹品として、串本の海で梅酢エキスを与えて育んだ鯛のほぐし身を梅干しに詰めた「紀州 梅真鯛梅」、北海道産の天然鮭のほぐし身を詰めた「梅さけ」があり、こちらも大好評。

公式通販サイト
「株式会社岩谷」



株式会社岩谷／和歌山県東牟婁郡串本町大島284-1／TEL.0120-280-218

「プレミアム和歌山」とは、
県産品のブランド化を進めるため、特に優れたものを県が認定して推奨している制度です。

地元の神社に、ごあいさつ。

古くからの聖地である熊野エリアには、小さい規模ながら歴史や伝承を持つ神社も数多くあります。

時にはちょっと立ち寄って、手を合わせたり、散策したり。これまで知らなかった地域の魅力に、
出えるかもしれません。



勝浦八幡神社

勝浦ののどかな漁村風景に馴染む勝浦八幡神社は、9月に行われるお祭りでよく知られています。古くから「勝浦に過ぎたもの三つある／お寺と祭りと水主米(かこまい)」とも謳われる祭りは、地域内を練り歩いた神輿(みこし)が満潮時の海へと飛び込む海中神事、鮮やかな笹飾りを付けた舟が勝浦湾内を漕ぐ櫓伝馬(かいでんま)行事、出会ったら顔を黒塗りされる大黒天の神輿、徒歩山伏(かちやまぶし)や舟謡など、宵宮から本祭が終わるまでとにかく見どころだらけ。

勝浦八幡神社の鳥居付近や拝殿など、境内のいたるところに延縄漁の漁具「ピン玉」が置かれていて、まぐろの町・那智勝浦ならではの景観を醸し出しています。

住所：東牟婁郡那智勝浦町勝浦859



阿須賀神社

熊野川の河口近くを古くから守る阿須賀神社。「浅州処」を守護し、航海、延命、生産、発育の霊力を持つと言われています。境内からは弥生～古墳時代の住居跡や祭祀の跡が発見されているほか、ご神体でもある蓬莱山からは、かつて熊野への参拝者が奉納した大量の御正体(みしょうたい)と呼ばれる小さな仏像が出土。境内には不老不死の仙薬を求めて秦の始皇帝が遭わした徐福を祀る徐福之宮も鎮座しています。

1322年に阿須賀権現がこの地から東京都北区の飛鳥山へと勧請されたという記録があります。この東京の飛鳥山は、新しい1万円札に起用された経済人・渋沢栄一が生涯最後に本邸とした場所としても知られています。

住所：新宮市阿須賀1-2-25



2023年、令和5年は
うさぎ年

MAP
05



若宮神社

美しい景観や写真映えを求める人から、密かな人気を集めているのが古座川町の若宮神社です。看板に「苔の若宮神社」と記されているほど境内は瑞々しく豊富な苔に覆われていて、ふかふかの緑の絨毯が広がる光景はまさに壮観。緑の苔と、鳥居や社殿の朱色のコントラストは感動ものです。訪れた際は、お参りさせてもらっているという気持ちを持って、地域の人々が守っている苔を踏み荒らしてしまわないよう、細心の注意を。

神社は添野川の対岸にあり、小さな橋を渡って参拝します。街中から離れていることもあり、川のせせらぎがよく聞こえる癒しのスペース。ゆったりとした山あいの時間の流れを存分に楽しむことができます。

住所：東牟婁郡古座川町添野川1448

MAP
04



飛鳥神社

新宮市の阿須賀神社から1624年に勧請されたのがこちらの神社。捕鯨と漁業の町・太地町をよく表しているのが、邪気(鬼)を祓いその年の平安繁栄を願う毎年1月のお弓行事です。宮司が1本の矢を放つと人々が境内になだれ込み、セミクジラに似せて作った「セミ」と呼ばれる縁起物3体に取り付けられた的を壊します。この破片はお守りとして大事に持ち帰られます。また、秋の例大祭には大樽・小樽の神輿が町内を練り歩き、大漁に感謝を捧げて豊漁を祈ります。

飛鳥神社には平維盛が海中に投じたと伝えられる4尺8寸の太刀が社宝として納められています。昔、沖合で網にかかった太刀を漁師が奉納したものと伝えられています。

住所：東牟婁郡太地町太地3169



節分は豆まきで
福を呼ぼう



骨置神社

2022年の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』で描かれている北条氏。ドラマのころから約150年の時を下って1331年の南北朝時代、南朝の本拠地・笠置から熊野へと落ち延びた護良（もりよし）親王を助け守ったのが北山村一帯の豪族・竹原八郎です。竹原八郎は武力を固めて策を練り、伊勢方面で挙兵。これを機に諸国の武将が蜂起し、北条氏が滅びるきっかけとなりました。

護良親王をお迎えした時に、八郎の娘・雛鶴姫と親王の間に若君が生まれましたが、幼くして亡くなってしまいました。その若君の御霊を土地の人が尊んでお祀りしたのが骨置（こうず）神社です。杉木立に囲まれた境内は木漏れ日が美しく、厳かな雰囲気。本殿脇には周辺地区の山の神様を祀った丸石も安置されています。

住所：和歌山県東牟婁郡北山村竹原地内



潮御崎神社

本州最南端の地として天気予報でもお馴染みの潮岬。その名高い灯台のほど近くに鎮座するのが潮御崎（しおのみさき）神社です。昔は灯台がある地も境内だったそうで、江戸時代には現・すさみ町の周参見（すさみ）から現・那智勝浦町の下田原まで18か浦の総産土神（うぶすながみ）として崇敬されていました。戦前まではその18か浦の船主や船頭が年に3回神社に集い、カツオ漁に関する規約の確認や海上安全・豊漁祈願を行う岬会合が行われていたそうです。

鳥居をくぐった先の脇道からは、「鯨山見」へと向かうことができます。回遊してきたクジラを見張るところで、潮岬の西側でも捕鯨を行っていたことが分かります。

住所：東牟婁郡串本町潮岬2878

祝

UCI (国際自転車競技連合)

アジアツアー コース認定!

令和4年9月、古座川町で自転車プロロードレースが初開催され、その実績が評価されて、走行コースがUCI(国際自転車競技連合)アジアツアーコースに認定されました。

キナン古座川ロードレースが初開催! UCIアジアツアーコース認定

古座川町観光協会を中心に組織する古座川ロードレース実行委員会が誘致した三菱地所JCLプロロードレースツアー2022「キナン古座川ロードレース」が、令和4年9月3日に開催されました。レースは41.6kmのコースを3周する124.8kmで行われ、リーグ参加10チームの選手49人が熱戦を展開。地元「キナンレーシングチーム」の山本大喜選手は3位に入賞しました。上記の誘致と並行し、UCI(国際自転車競技連合)アジアツアーコースの認定に向けて実行委で取り組んだ結果、みごと認定を受けることとなりました。



古座川町サイクリングイベント 「ぐるっと古座川サイクリングフェス2022」

レース翌日の9月4日に開催。一枚岩(道の駅一枚岩monolith)前から出発し、各地に設けられたエイドステーション(休憩所)で飲食を楽しみながら町内を回るサイクリングイベント。キナンレーシングチームの選手と参加者との交流もあり、参加者は自身の体力に合ったコースを選び、古座川サイクリングを楽しみました。



JCL

ジャパンサイクルリーグ

2021年開幕のプロサイクルロードレースリーグ。キナンサイクリングチームを含む、ホームタウンを持つ地域密着型チームを中心とした10チームがリーグに所属。ツールド熊野や古座川町ロードレースを含め、シーズン15試合。

UCI

Union Cycliste Internationale
(国際自転車競技連合)

自転車競技の国際競技連盟(本部:スイス)で、1900年4月14日に設立。ツールドフランスなど世界最高峰のロードレースで構成されるUCIワールドツアーを運営するほか、アジア地域で開催されるUCIアジアツアーの運営も実施。

UCIアジアツアー

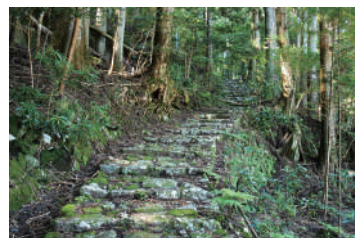
UC主催でヨーロッパ、アメリカ、アジア、アフリカ、オセアニアの5大陸で開催されるロードレースの一つ。

くまくま取材部 体験レポート

世界遺産 「那智山かけぬけ道」 を行く!!



海と山が織りなす雄大な景色は必見!



「丁」は距離の単位で、1丁は約109m



冷やされたラムネ



汐崎さんが
細やかにガイド

「くまくま取材部」体験レポート第2弾は、那智勝浦町の「那智山かけぬけ道」です。
このかけぬけ道は熊野古道のひとつで、歩行距離は5.0km、休憩を含みながら4時間ほどで踏破できます。
那智山観光センターで「熊野・那智ガイドの会」ガイドの汐崎さんと合流し、那智大社参道のあるラムネが美味しそうです。途中に那智山青岸渡寺の脇から古道に入ってすぐに日光が木々に隠



う回路の案内看板に注意



3丁地点の三叉路では妙法山方面へ

れ、少しひんやりとした空気を感じます。
しばらくすると、「二丁」と書かれた石碑が道の脇にあります。阿弥陀寺までは全23丁あるとのこと、どのくらい歩いてきたかの目安になります。古道は3丁地点で大雲取越ルートと妙法山ルートに分岐するので、ここで妙法山ルートへ。途中、通行不可区間もありますが、う回路もしっかりと案内看板があるので迷ってしまう心配はなさそうです。



阿弥陀寺の「ひとつ鐘」



死者も参るという阿弥陀寺

いよいよ阿弥陀寺に到着! 美しい海と那智勝浦町・太地町の景色を一望できます。阿弥陀寺には「ひとつ鐘」と呼ばれる鐘があり、人が亡くなると幽霊は必ず妙法山に参り、この鐘を撞(つ)いてからあの世に旅立っていくと伝えられています。



山頂からの下り道



阿弥陀寺から山頂へ

阿弥陀寺からさらに、海拔749mの妙法山山頂に向かいます。そこには奥の院浄土堂があり、開祖・蓮寂上人（れんじやくしようにん）が1300年前に立木から彫ったと伝わる釈迦如来像がお祀りされています。

山頂からはひたすら下り道。途中、富士山が見える最遠の地として話題になったこともある富士見台展望台がありました。現在では使用できないため注意。

その後、那智高原公園を通過して3丁の石碑のある分岐点を経由し、那智山青岸渡寺まで戻って、かけぬけ道ウォークは終了。



阿弥陀寺の達磨のお守り



秋は周辺にアサマリンドウが咲く

汐崎さんにガイドをしていただいたなかで、特に印象に残った一節を紹介します。

「熊野は詣でる全ての人間を受け入れ、身分や性別、浄・不浄を問わなかった。だからこそ『蠅の熊野詣』と称されるほど多くの方が古道を歩き、熊野に訪れた。熊野古道は苦勞する道。苦勞するからこそ、そこで一度死に、生まれ変わることができると考えられてきた。つまり、熊野古道を歩くことで、『現世利益』を授かることができた。」

みなさんも、熊野古道を歩いて、心身のリフレッシュ、蘇りの感覚を味わってみませんか。

イベントカレンダー 令和4年12月～令和5年2月

光の祭典in紀宝

MAP
08

日時：12/1（木）～1/5（木）18:00～22:00
場所：紀宝町ふるさと資料館前広場
（三重県南牟婁郡紀宝町大里）

紀宝町の冬の風物詩。高さ20mのシンボルツリーを中心に、山間の会場が色鮮やかなイルミネーションで飾られます。12月中旬にはステージ等のイベント「キラフェス」を実施予定。

問合せ先：光の祭典in紀宝実行委員会事務局
☎0735-33-0334（紀宝町企画調整課）



幻の三体月観月会

MAP
09

日時：12/16（金）22:30～25:00 ※予定
場所：大日山（和歌山県田辺市本宮町本宮）
旧暦11月23日、熊野の山に月が三体になって昇るといふ伝説に基づく月待ち行事。講師による星や月の解説も楽しめます。要事前予約。
問合せ先：熊野本宮観光協会 ☎0735-42-0735



大馬神社例祭

MAP
10

日時：1/6（金） 祝8:00～、神事10:30～
場所：大馬神社（三重県熊野市井戸町）

平安初期の征夷大將軍・坂上田村麻呂が建立したと伝わる大馬神社。祭礼の日には1年の平安を祈願して約12m先の的を目標けて矢を射る弓引き神事が行われます。

問合せ先：熊野市観光協会 ☎0597-89-0100

嶽（だけ）の森山トレッキング

MAP
11

日時：1/8（日）9:00～14:30
場所：道の駅一枚岩monolith集合
（和歌山県東牟婁郡古座川町相瀬）

変化に富むコースは見どころ満載。岩場が多いので、安全に気を付けてお楽しみください。参加費3,000円、要予約。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

産田神社大祭

MAP
12

日時：1/10（火）
場所：産田神社（三重県熊野市有馬町）

イザナミノミコが火の神・カグツチノミコをこの地で産んだことに由来する古社。祭りでは安産や子どもの丈夫な成長を願って、さんま寿司などを直会（なおりい）で食べる習わしがあります。

問合せ先：熊野市観光協会 ☎0597-89-0100



串本街中・戦跡ウォーク

MAP
13

日時：1/15（日）10:00～14:00
場所：串本街中集合
（和歌山県東牟婁郡串本町串本）

機銃陣地跡や地下送信所など、串本町内に点在する戦争遺跡を巡ります。参加費3,000円、要予約。昼食・飲み物は各自持参。集合場所は予約時に要確認。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

花の窟春季例大祭

MAP
14

日時：2/2（木）10:00～12:00頃
場所：花の窟神社（三重県熊野市有馬町）

日本書紀に記される日本最古の神社。ご神体である高さ45mの巨岩の頂上から太縄を七里御浜へ引き出して境内に巡らせる「お綱かけ神事」が圧巻です。

問合せ先：熊野市観光協会 ☎0597-89-0100

古座街道・福井谷ウォーク

MAP
15

日時：2/4（土）9:30～15:30
場所：道の駅一枚岩monolith集合
（和歌山県東牟婁郡古座川町相瀬）

かつて行商人や巡礼者が往来した古座街道。長い石畳道や集落跡が残るところを巡り、歴史を感じられる企画です。参加費3,000円、要予約。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

浦神半島ウォーク

MAP
16

日時：2/19（日）10:00～15:00
場所：JR紀伊浦神駅集合
（和歌山県東牟婁郡那智勝浦町浦神）

風光明媚な浦神湾の向かい側にある浦神半島を散策します。登山も含まれるのでご準備を。参加費3,000円、要予約。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

※各イベントはコロナウイルス感染拡大状況により、開催中止・日程の変更がある場合があります。開催状況・日程の詳細については、各欄記載の問い合わせ先までどうぞ。

注目
イベント

第29回 まぐろ祭り

まぐろの即売会やまぐろ料理の出店ブースなど、感染症対策の上で安心・安全に楽しめるイベントとして3年ぶりに復活！入場の事前予約や新着情報などは12月中旬開設の専用HPで。

日時：1/28（土）8:00～12:00頃
場所：勝浦地方卸売市場
（和歌山県東牟婁郡那智勝浦町築地）

問合せ先：那智勝浦観光案内所
☎0735-52-5311

MAP
17



熊野本宮観光協会 公式Instagram

本宮の見どころやイベント情報、熊野古道で見られる風景や草花、季節の移り変わりなどフレッシュな情報を発信中!

問合せ: 熊野本宮観光協会
☎0735-42-0735



きのくに線サイクリストレイン2022

自転車を分解せずに乗車券のみでそのまま電車で持ち込めるサービス。駅に着いてそのまますぐにサイクリングできるのが魅力です。

日時: 平日9:00~終電
土日祝は終日
場所: JR御坊駅~JR新宮駅区間



特急くろしおサイクル

特急くろしおの6号車がサイクリスト専用車両に。自転車を分解せずに持ち込めるから、とっても便利と好評のサービス。定期運行している特急列車では、1人で横並びの4席を利用可能。乗車駅で貸し出ししている専用カバーは、降車駅で返却OK。

問合せ: JR西日本お客様センター
☎0570-00-2486 (6:00~23:00)

朝いち語り部

日時: 毎週日曜、祝日 9:00~14:30ごろ
場所: 発心門王子~熊野本宮大社
(和歌山県田辺市本宮町)

熊野古道の人気コースのひとつを語り部が案内。定員10名、要予約。参加費1,000円で、弁当・飲み物・バス代470円は各自持参。

問合せ: 熊野本宮観光協会
☎0735-42-0735

新宮市インスタグラムフォトコンテスト

日時: 2022/12/1~2023/1/31
場所: 新宮市内

新宮市内で撮影した新宮の魅力溢れる写真を、新宮市観光協会の公式アカウントをフォローした上で「#新宮市インスタフォトコン」「#新宮市」「#どこから来たか」「#撮影した場所」の全てをタグ付けしてインスタに投稿しよう。入選者には新宮市の特産品がもらえるチャンス!

問合せ: 新宮市観光協会 ☎0735-22-2840
新宮市商工観光課 ☎0735-23-3333

日本遺産「鯨とともに生きる」 周遊スタンプラリー

日時: ~2023/1/29
場所: 新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町

日本遺産「鯨とともに生きる」関連スポットを巡って、獲得したスタンプ数に応じて景品が当たるスタンプラリーを開催中。捕鯨の歴史に親しみながら、楽しくスタンプを集めよう!

問合せ: 和歌山県観光振興課
☎073-441-2424

くまのフォトラリー 2022

日時: ~2023/1/1
場所: 三重県熊野市内

熊野市内の観光地や風景、イベント、食べ物など熊野らしさが分かる写真を「#くまのフォトラリー2022」のハッシュタグを付けてInstagramに投稿しよう! 豪華プレゼントが当たるかも!

問合せ: 熊野市役所観光スポーツ交流課
☎0597-89-4111



WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー 5th season

日時: ~2023/3/21
場所: 和歌山県内全域

約800kmに及ぶブルーラインを整備する和歌山県下でモバイルスタンプラリーを大好評実施中。豪華商品がGETしながらサイクリングを楽しもう!

問合せ: 和歌山県観光振興課
☎073-441-2775



わかやままるごとスタンプラリー

日時: ~2023/2/28
場所: 和歌山県内全域

アプリをダウンロードして和歌山県内のおすすめスポットを巡ると、豪華景品に応募することができます。「水の国、わかやま」「南紀熊野ジオパーク」の3コースから選べます。

問合せ: 和歌山県観光振興課
☎073-441-2775



宇久井海と森の自然塾

草花染め体験

※12月中は休み

日時: 第4土曜日 13:30 ~ 15:30ごろ

参加費 1人 1,700円

椿油搾油体験

※12/18~1/8は休み

日時: 毎週日曜日 9:00 ~ 10:30ごろ

参加費 1人 1,000円

宇久井半島ウォークガイド

※12/18~1/8は休み

日時: 毎週日曜日 9:00~11:00ごろ

参加費 300円 ※条件により異なります

花炭焼き体験

※12/17~1/8は休み

日時: 毎週土・日曜日 9:00~11:30ごろ

参加費 大人 500円 小・中学生 300円



予約・問合せ
環境省宇久井ビジターセンター
宇久井海と森の自然塾運営協議会

☎0735-54-2510
受付時間: 9:00~17:00
水曜休館
年末年始は12/28~1/4休館

申込締切は、開催日の2日前17:00まで
※全て電話予約

熊野エリアの観光情報



vol.2 令和4年12月発行

【発行】
熊野エリア観光推進実行委員会 東牟婁振興局企画産業課
問い合わせ
〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘2-4-8
和歌山県東牟婁総合庁舎
TEL 0735-21-9649
https://www.kumano-area.jp

※本誌掲載の内容は、予告なく変更になる場合があります。
※各イベントの詳細は、主催者までお問い合わせください。
※荒天時など、天候によって実施されない催しもあります。

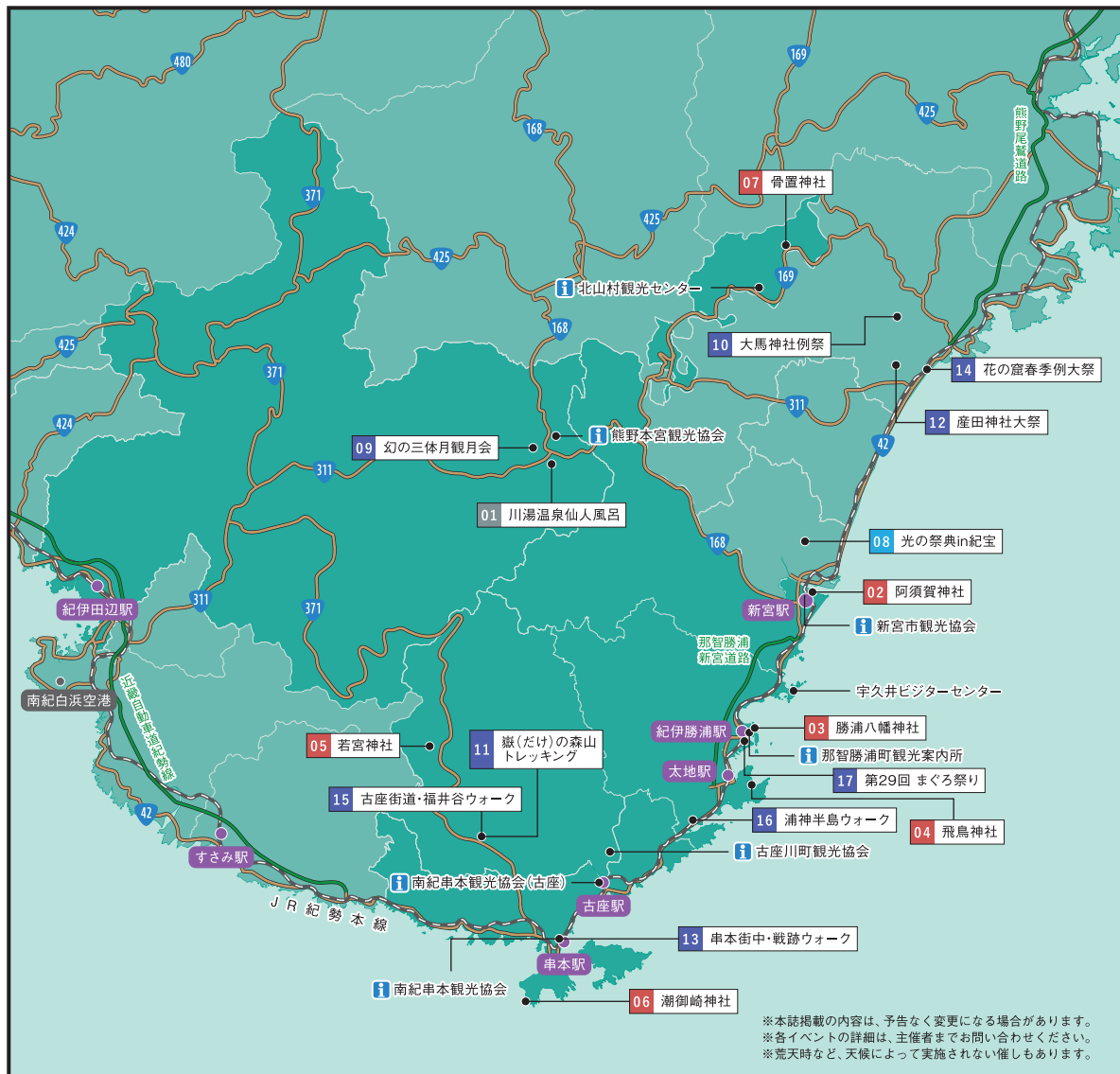
\\ 熊野エリアの見どころ紹介 //

公式HP



Instagramで発信中!





※本誌掲載の内容は、予告なく変更になる場合があります。
※各イベントの詳細は、主催者までお問い合わせください。
※荒天時など、天候によって実施されない催しもあります。

鉄道

●大阪から JR紀勢本線(特急くろしお号)

新大阪駅	特急くろしお／約3h20m	串本駅
	特急くろしお／約4h	紀伊勝浦駅
	特急くろしお／約4h20m	新宮駅

●名古屋から JR紀勢本線(特急ワイドビュー南紀号)

名古屋駅	約3h30m	新宮駅	約20m	紀伊勝浦駅
------	--------	-----	------	-------

航空機

羽田空港	約1h15m	南紀白浜空港	南紀白浜空港	約2h20m	新宮駅
------	--------	--------	--------	--------	-----

リムジンバス

路線バス

